



# 2年学年だより

発行日：令和3年10月29日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹 NO. 6

## 学問(研究)のすゝめ

校長代理 冨樫 哲一

10月18日（月）には、3学年の生徒、保護者の皆さんを対象とした「南高等学校への進学に関する説明会」を開催いたしました。来年度に南高等学校へ入学する意思を改めて確認するに当たり、南高等学校の教員から「進路指導」「教育内容」「『EGG』から『TRY&ACT』へ」等についての説明がありました。

進学を控えた3年生の皆さんは時折メモをとりながら話を聴くなど、いつにもまして真剣な様子が見られました。「進学に関する説明会」の後には、「単位を落としたら卒業できないことを改めて言われたので勉強を頑張ろうと思った」のような、中学校と高校との違いへの戸惑いを感じたものや、「英語の自学がすごい大事なんだと思った。遠い感じだった高校が少し近くなった」のように、高校のことが少し分かって安心した様子を感じられるものなど、3年生の皆さんの様々な感想が寄せられました。改めて中高一貫教育校として、生徒・保護者の皆さんには3年生に限らず、折に触れて南高等学校のことについて情報を発信する必要があると感じております。

また、「進学に関する説明会」の中で、南高等学校の大学進学状況についての説明がありました。生徒の皆さんは、国公立大学や有名私立大学に進学した先輩たちの実績に、将来の自分を重ね合わせたのではないのでしょうか。そこで今回はちょっと先の話になってしまいますが、大学のことについて少し話をしようと思います。

突然ですが、皆さんは大学は何をすところだと思いますか。「勉強をすところ」という答えが多いかと思います。私は「学問(研究)をすところ」だと思っています。大学は確かに勉強するすところではありますが、「学問(研究)」をすするために「勉強」をすのです。

大学での「勉強」は小学校、中学校及び高等学校の「勉強」とは違います。高等学校までの「勉強」は国が定めた学習指導要領によって学習する内容等があらかじめ決まっております、学校によって大きな差は生じないようになっています。しかし、大学では、世の中の多様な価値観の中から「何のために生きるか」、「これからどのように生きるか」等の問いに対する答えを見つけ出すという「学問(研究)」を行うために「勉強」をします。当然のことですが、人によって、研究する問い(テーマ)はそれぞれ違うので、しなければならない「勉強」の内容もひとそれぞれになります。

さて、先ほど「人によって研究する問い(テーマ)はそれぞれ違うので」とさらっと述べましたが、研究テーマについては、私はかなり自分自身に対して落胆した思い出があります。私は7年前、政策研究大学院大学という大学院に横浜市から派遣され、1年間だけですが学生をしていました。大学の授業は、「統計学」「経済学」「政策立案」等の私の専門外のことが多かったのですが、自分の知らないことを知ることができて、「勉強」すること自体は実はとても楽しかったのです。

しかし、大学院修了に当たり修士論文をかくために「研究」をしなければならない時期になると、とにかく苦しみました。研究する問い(テーマ)が見つからないのです。そのとき私は初めて自分が「研究」するために「勉強」していたのではなく、「勉強」するために「勉強」していたことに気付きました。

ですが、皆さん安心してください。現在の学習指導要領では、中学校では「総合的な学習の時間」高等学校では「総合的な探究の時間」という時間があり、大学での研究活動への準備もしっかりと行われています。特に、南高等学校附属中学校と南高等学校の『EGG』と『TRY&ACT』は他の学校に決して負けない素晴らしいものだと思っております。

皆さんならば私のようにテーマ探しに悩むことなく、学問(研究)をすことができるはずですよ！

# クラス全員での学習を再開しました！

分散登校を終えて、ついに一斉登校が再開となりました。人によっては2か月半ぶりの再会というケースもあり、10月4日(月)は生徒たちの楽しげな様子が多く見られました。

2年1組「%ファイト」



2年2組「久しぶりの集合写真！」



2年3組「集合ディスタンス写真！」



2年4組「100歩目記念」



## 【学習の様子】

教室に40人いると、ペア学習やグループ学習がととにもぎやかになります。「ペアになってシェアしよう！」と一声かけると、活発な言語活動が展開されます。「ああ～、なるほどー！」、「気づかなかった！」などの発言が聞こえてきて、培った仲の良さを生かして学びが深まっていることが伝わってきます。11月の授業参観が楽しみです。

## ○3年生対象 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果

3年生を対象として5月27日(木)に実施された令和3年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。各教科の調査問題は国立教育政策研究所のホームページからダウンロードすることができます。

	「国語」の平均正答率 (%)	「数学」の平均正答率 (%)
本 校	88.6	85.6
全国(公立)	64.6	57.2

## English camp に向けて

先日はイングリッシュキャンプ保護者説明会にご参加いただきありがとうございました。また classroom を通じての動画視聴のみなさんもうありがとうございました。今の新型コロナウイルスの感染者数のように落ち着いた状況であることを祈り、感染症対策を十分に講じて、イングリッシュキャンプを実施してまいります。何か心配事がありましたら、担任や学年職員までご相談ください。



昨年来、学校行事が少なくなってしまう生徒にとっては、イングリッシュキャンプは一大イベントです。12月の寒さを吹き飛ばすぐらい、楽しい時間になることでしょう。25日には、学活の時間に、「グループ活動」を行う10人グループを決めました。担任の先生から発表されるドキドキ感もイベントならではの。



### ★イングリッシュキャンプ実行委員会活躍中★

現在スローガン作成中。学年みんなの心に響き、イングリッシュキャンプ本番に向けて、また本番で意識できるような言葉を考えています。

また、保護者説明会に参加できなかったので、委員16名の自己紹介動画を作成しました。今後、学年のみんなでイングリッシュキャンプについての目的や当日のことを理解してもらえるように活動していく予定です。

By イングリッシュキャンプ担当職員+ひらめき先生

### 神無月の福袋

部活、委員会活動、生徒会役員選挙の公示、基礎力診断テストなど、10月になっていろいろなことが動き始め、本当に「あっ！」という間の神無月でした。そしていよいよ12月のイングリッシュキャンプの準備もスタートし、9期生のわくわく感がふくらんできました。楽しみな気持ちは無限大に。わくわく感をもっともっとみんなで育てて、最高のインキャンを迎えましょう！実行委員さん達も頑張っています！

### ☆お知らせ☆

11月9日(火)に、今年度前半の連絡票を配付します。今年度から学習指導要領が変わり、評価のつけ方も変更になっています。詳しくは以前お配りした教育課程説明会の資料をご覧ください。生徒たちは学校で日々学習に熱心に取り組んでいます。今後の学習の励みとしてください。

### ★表彰のお知らせ おめでとうございます★

科学の甲子園ジュニア 神奈川県大会第1位

■■■■さん(2-1)、■■■■さん(2-4)、■■■■さん(2-4)おめでとうございます。

3人は、12月に行われる科学の甲子園ジュニア全国大会に出場します。